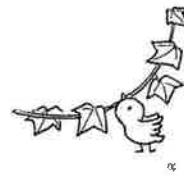


けいせん



2012.5.14

園庭の桜の木も葉がレグリ、気もちのよい木かげをつくってくれています。
新年度が始まって1ヶ月が過ぎました。来園入園の子どもたちも少しずつその子のペースで園に慣れていっています。登園したら身支度をして、外で(室内で)思いっきり遊んでその後は(本を)読めて…と一日の生活の見通しをもつことができることで不安がなくなると共に、自分で考えて次の行動に移ることができます。今は、園生活のリズムを知り整えること、心も(本も)解放し好きな遊びをのびのびと、を大切に過ごしているところです。

お母様方も来園生活のペース・リズムができてきた頃でしょうか。慣れてきたからこそみえてきたこと(ご意見・不安・疑問等)もあると思います。お気づきのことがあれば、どうぞご遠慮なくお伝えください。

さて、「最近 家ではお母様からいろいろしているみたい」「これまで以上に甘えてくる」といふお子様の姿はありませんか？ 幼稚園ではそんなの(を)過ごしているようだけれど家ではわがままを言ったり荒れている、そんな姿があったら、「うちが(の)ままの自分が出せる場所はない」と安心して下さい！ 幼稚園で、自分の気もちがしっかり言えて集団生活をする(を)できるのは、そ(の)でとるべき行動がわかっているからです。でもやっぱり来園環境で(を)過ごすのは心も(本も)疲れます。そうするとその(を)いう(を)ぶつける相手はお母さん。子どもは安心できる人、信じている人、心から甘えられる人に対してしかわがままを言いません。このわがままや甘えという依存を、しっかり満たしてあげること、社会生活(幼稚園・小学校…)に(を)適応する(を)力が(を)備わっていきます。しっかり甘えさせてあげてくださいね。

…と(を)いふ、お子様の(を)あ(を)まりの(を)荒れ方に(を)困っている、(を)心配・不安、自分(お母様)も(を)心の(を)余裕が(を)なく(を)後(を)付け(を)とめ(を)られて(を)ない、甘えさせることと(を)甘やかすこと(を)は(を)どう(を)違う(を)の？ (を)迷(を)う(を)こと(を)も(を)たくさん(を)ある(を)で(を)しょう。子ども(を)たちは(を)もちろん(を)ですが、お母様(を)方(を)にも(を)安心(を)して(を)心(を)も(を)本(を)も(を)大切に(を)過(を)して(を)いて(を)くださ(を)い(を)と(を)思(を)っています。これから(を)ご(を)一(を)巻(を)に(を)考(を)えて(を)い(を)き(を)ま(を)し(を)ょう。